

甲斐市議会 建設経済常任委員会 会議録

1. 開催日時 令和4年8月24日

2. 招集場所 甲斐市役所本館4階 委員会室A

出席委員（6名）

| | | | |
|-----|-----------|------|-----------|
| 委員長 | 長谷部 集 君 | 副委員長 | 伊 藤 毅 君 |
| | 樋 口 孝 之 君 | | 加 藤 敬 徳 君 |
| | 金 丸 寛 君 | | 小 澤 重 則 君 |

欠席委員（なし）

傍聴議員（1名）

議 長 赤 澤 厚 君

説明のため出席した者の職氏名

| | | | |
|--------|-----------|--------|-----------|
| 産業振興部長 | 白 神 忠 広 君 | 都市建設部長 | 齊 藤 一 己 君 |
| 農林振興課長 | 小宮山 尚 君 | 商工観光課長 | 久 保 欽 一 君 |
| 建設課長 | 中 澤 一 昭 君 | 都市計画課長 | 大 木 康 君 |
| 建設管理係長 | 齋 藤 一 也 君 | 開発指導係長 | 池 田 靖 君 |

職務のために出席した者の職氏名

| | | | |
|--------|-------|-----|-------|
| 議会事務局長 | 山 田 洋 | 書 記 | 森 田 公 |
| 書 記 | 池 上 恵 | | |

内容

- 1 市道路線認定について（現地視察）（建設課・都市計画課）
- 2 その他

開会 午後 1時25分

○書記（池上 恵君） 改めまして、こんにちは。ご参集大変お疲れさまです。

ただいまより建設経済常任委員会を開会いたします。

本日の委員会は、初めに委員長よりご挨拶をいただきまして、委員長の進行により議事を進めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

それでは、次第の2、委員長挨拶、長谷部委員長、よろしくお願いいたします。

○委員長（長谷部 集君） 改めまして、こんにちは。ご参集、誠にご苦労さまです。

世間ではコロナ感染が非常に大変なことになっておりますけれども、こうして全員の出席を無事いただきまして、本当にありがとうございます。この夏休みの期間、非常に気にしながら感染対策をしていただいた結果が、こうしてスムーズな議会運営につながっていると思いますので、また来月は定例会もありますので、今後このようにしっかりと感染対策をしながら進めてまいりたいというふうに思っております。

本日の次第につきましては、本当に道路路線認定のみということで、非常に少なくはなっておりますけれども、午前中から非常に暑くなっておりますので、お気をつけていただきたいと思います。

午後は少し天気崩れるような予報もありますので、雨が降らないうちに速やかに終わればなというふうにも思っております。どうぞよろしくお願い致します。

それでは、以上で挨拶といたします。

ただいまの出席委員は6名であります。定足数に達しておりますので、これより建設経済常任委員会を開会いたします。

○委員長（長谷部 集君） それでは、これより次第の3、内容に入ります。

（1）市道路線認定についてを行います。

本件は、現地視察を行いたいと思いますが、委員よりご意見ありましたらお願いいたします。

〔発言する者なし〕

○委員長（長谷部 集君） それでは、ないようですので、お諮りをいたします。

本件は、お手元に配付した委員派遣計画書により委員を派遣することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（長谷部 集君） 異議なしと認めます。

よって、計画書のとおり派遣をすることに決定をいたしました。

なお、委員派遣承認要求書は委員長において作成し、議長に提出をしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（長谷部 集君） ご異議なしと認めます。そのようにさせていただきます。

それでは、担当より説明を受け、現地へ移動したいと思います。

担当より説明をお願いします。

中澤建設課長。

○建設課長（中澤一昭君） お疲れさまです。本日もよろしく願いいたします。

着座にて失礼いたします。

それでは、建設課から市道路線認定についてご説明させていただきます。

委員会資料1ページをお願いいたします。位置図につきましては、2ページ、3ページとなります。

市道路線認定につきましては、道路法第8条第2項の規定により、9月定例市議会において路線認定の提案を予定しているところでございますが、提案させていただく路線のうち3路線を本日の常任委員会にて現地確認をお願いするものであります。

本日、現地確認をお願いします市道路線につきましては、委員会資料1ページの路線番号665、路線名高札前宅造2号線、路線番号666、路線名高札前宅造3号線、路線名667、路線名梅ノ木宅造3号線の3路線であります。

確認していただく路線につきましては、いずれも宅地分譲に伴う開発区域内の道路であります。

なお、詳細につきましては、現地で担当から説明させていただきますので、よろしく願いいたします。

○委員長（長谷部 集君） 以上で説明が終わりました。

質疑につきましては、現地視察の後、委員会室に戻ってから行いたいと思います。

それでは、ここで暫時休憩といたします。

休憩 午後 1時29分

再開 午後 2時06分

○委員長（長谷部 集君） それでは会議を再開いたします。

現地視察、大変お疲れさまでした。

これより質疑を行います。

ここで委員並びに職員各位に申し上げます。質問は一問一答とし、また質問、答弁は簡潔明瞭にさせていただきますようお願いを申し上げます。

それでは、委員より質疑等がありましたらお願いいたします。質疑ございませんか。

小澤委員。

○委員（小澤重則君） 余談ではございますが、議会中の市道認定の箇所は何か所ありますか、このほかに。

○委員長（長谷部 集君） 中澤課長。

○建設課長（中澤一昭君） お答えします。

9月定例会にお願いを考えています路線認定ですけれども、本日の2か所3路線に加えまして、あと2か所2路線を9月定例会、委員会にまたお願いしたいと考えております。

以上でございます。

○委員長（長谷部 集君） よろしいですか。

そのほか質疑ございませんか。

〔発言する者なし〕

○委員長（長谷部 集君） なければ、委員の質疑を終了いたします。

以上で、市道路線認定についてを終わります。

続きまして、建設課関係のその他を行います。

初めに、担当より報告をお願いいたします。

中澤課長。

○建設課長（中澤一昭君） それでは、その他としまして、先月発生いたしました市営田中団地1号館の火災につきましてご報告いたします。

本件につきましては、火災発生当日、議員の皆様方にはファクスにて一報を入れさせてい

いただきましたが、その後の状況を含め、一連の内容をご報告させていただきます。

火災は、同団地の別部屋住人からの通報により、7月21日木曜日午後1時9分、甲斐市篠原1318番地1の市営田中団地1号館1-13号室から発生していることが確認され、同日午後3時40分に鎮火いたしました。

田中団地は、平成9年に1号館と2号館、翌10年に3号館が建設され、いずれも鉄筋コンクリート造りで、1号館が3階建て、2号館、3号館が4階建てとなっております。

今回出火元となりました1号館1-13号室は3階西側の角部屋で、火災発生時、この部屋に住む家族4名は外出中にあり全員無事であったほか、他の部屋を含め、死傷者は確認されておりません。

また、この火災による被害ですが、出火元の1-13号室は3DKで全焼、隣室の1-14号室も3DKで、煙や焦げ等などの火災臭が残っているほか、出火元の真下となる2階1-9号室3DK及び1階1-1号室、また1-2号室の1DKは、いずれも消火時の放水による水損で計5部屋が被害を受けており、当該居住者の希望により、他市に住む親族宅への仮転居や同団地内の空き部屋に移っていただいております。

現在、甲府西消防署で検証を行っており、いまだ出火原因は確定しておりませんが、今後検証結果により、市に管理瑕疵があった場合、または出火原因が不明の場合、市が加入しております全国市有物件災害共済会の建物総合災害共済の保険が適用されることとなります。加えて、市が賠償責任を負う場合は、加入する市営住宅賠償責任保険により、入居者の滅失した動産等が補填されることとなりますが、出火原因が不明の場合は対象外となります。また、出火原因が入居者の重過失、または行為、第三者による放火などの場合は、原因者に賠償責任が生じることとなります。

以上が、市営田中団地1号館の火災に関わる報告となります。よろしくお願いたします。

○委員長（長谷部 集君） 報告が終わりました。

これより報告に対する質疑を行います。質疑ございませんか。よろしいですか。

加藤委員。

○委員（加藤敬徳君） ちょっと関連ではありますけれども、昨年度、金の宮住宅の出火原因というのはもう分かったのでしょうか。

○委員長（長谷部 集君） 中澤課長。

○建設課長（中澤一昭君） お答えいたします。

昨年12月22日に発生しました市営金の宮住宅の火災についてですけれども、建物自体の

火の上がった損傷というか燃え方が激し過ぎるということで、一応消防署のほうからは、出火原因が不明というようなご連絡はいただいております。相当な時間が経過したわけなんですけれども、消防のほうでも燃え方がひど過ぎるというところで、出火原因不明というような報告を受けております。

○委員長（長谷部 集君） 加藤委員。

○委員（加藤敬徳君） 燃え方が物すごいというふうなことなんですけれども、例えばそれは木造住宅ゆえとかそういったことが起因しているということでしょうか。

○委員長（長谷部 集君） 中澤課長。

○建設課長（中澤一昭君） お答えします。

当然、恐らくそういった形で、木造住宅という戸建ての住宅でありましたので、そういったことが原因かと考えられます。

○委員長（長谷部 集君） 加藤委員。

○委員（加藤敬徳君） そうしますと、同じような古い木造住宅まだ甲斐市ありますけれども、もし火災のときにそういった形でまた延焼が激しいとかそういったことを懸念されると思うんですけれども、その辺どうなんでしょうか。

○委員長（長谷部 集君） 中澤課長。

○建設課長（中澤一昭君） お答えします。

今、加藤委員おっしゃるとおり、戸建ての木造まだ数軒残っているわけなんですけれども、築昭和38年の建築物でございますので、同じような状況になるのかなという想像はつきますけれども、いずれにしましても、各消防署のほうでも何とか究明をしたく、時間かけて調査していただいたわけなんですけれども、燃え方、本当にその現場の状況が非常に大変損傷が激しかったというような中で、そういった結果になっているというご報告はいただいております。

○委員長（長谷部 集君） よろしいですか。

加藤委員。

○委員（加藤敬徳君） そういうことで、まだ残っているという部分では、そういった火事に対するやっぱり備え、もしものときのためのもうちょっとその辺も考えてあげたほうが、人が亡くなっているの、そういった部分でまたほかのところでもし火事が起きたときに、同じような形で人が亡くならないようなことをちょっと考えてあげたほうがいいんじゃないかと思うんですけれども、どうですかね。

○委員長（長谷部 集君） 齊藤都市建設部長。

○都市建設部長（齊藤一己君） 老朽化の市営住宅につきましては、一応一般的に市のほうでも火災報知器、それからあと消火器等の設置はしております、火災にならないにこしたことはないんですけども、市のほうも老朽化の市営住宅については、空いている例えば田中団地みたいな鉄筋造りのところのほうへ移転等をしていただくように促したりもしてはいるんですが、お住まいになられている方が高齢者ということと、本人が希望でそこに住み続けたいということがあるので、無理に移転するということができないので、一応、市としてはそういった働きかけはしているところでございます。

○委員長（長谷部 集君） そのほか質疑ございませんか。

樋口委員。

○委員（樋口孝之君） 7月22日に火災が発生して、今8月、約1か月たったということですから。3DK、1DKが5部屋被害を受けたということで、その5部屋の大体被害総額というのは、もう概略的なんですけれども、何円何銭までじゃないんですけども、大体これぐらいだという被害総額というのは出ているんですか。

○委員長（長谷部 集君） 中澤課長。

○建設課長（中澤一昭君） お答えします。

現在、消防署のほうで調査中ということで、まだ現場に立ち入れない状況になっております。ですので、そういった形で出火原因等々判明した場合、ようよう現場に立ち入って、その辺の作業を進めていきたいというふうに考えております。

○委員長（長谷部 集君） そのほか質疑ございませんか。

〔発言する者なし〕

○委員長（長谷部 集君） なければ、以上で委員の質疑を終了いたします。

では、今後、出火原因不明な場合も含めて、あるいは賠償、あるいはその建物の復旧工事とかそういうもので動きがありましたら、委員会への報告をお願いいたします。委員長より申し上げます。

次に、委員より、建設課関係その他でお聞きしたいことがありましたらお願いいたします。よろしいですか。

〔発言する者なし〕

○委員長（長谷部 集君） 以上で、建設課関係のその他を終わります。

ここで暫時休憩し、職員の入替えを行います。

休憩 午後 2時17分

再開 午後 2時18分

○委員長（長谷部 集君） それでは会議を再開いたします。

次第の4、その他に入ります。

（1）専決処分について、担当より説明をお願いします。

初めに、農林振興課からお願いいたします。

小宮山農林振興課長。

○農林振興課長（小宮山 尚君） 大変お疲れさまでございます。

それでは、農林振興課からエアロゾル感染症対策強化事業に係る専決補正についてご説明させていただきます。

本日配付いたしました別添資料の1ページをお願いいたします。

まず、今回の経緯でございますが、令和4年8月10日付、山梨県において新型コロナウイルスのオミクロン株の変異株であるBA.5の感染経路が、従来の飛沫感染に加え、エアロゾル感染の可能性が非常に高く、BA.5の感染拡大にあっても利用者に適切なサービスを継続できるよう換気対策を強化するため、機器の購入に必要な経費を支援することとなりました。なお、補助率については10分の10であります。面積に応じて補助の限度額がございます。

この補助事業は、市町村が設置する各施設分については、市町村が県へ申請することとなりまして、本市における補助対象施設としては、竜王西保育園を含む公立保育園6園及び放課後児童クラブ、こちらは11館及び双葉保健福祉センター等でございます。

本市といたしましては、この補助事業を活用するとともに、補助対象外となる施設についても同様の対応を講ずる必要があると判断し、市単独で必要機器を整備することとしたところでございます。

なお、県の補助要項といたしまして、令和4年7月1日から令和4年9月30日までに発注することとされていること及び市単独事業についても、現在、新型コロナウイルスの感染急拡大の状況を鑑みの中で、早急に予算を計上し、必要機器等を整備する必要があることから専決処分としたところでございます。

専決日につきましては、令和4年8月18日、専決いたしました予算額は6,350万円でございます。

整備機器といたしましては、空気清浄機、サーキュレーター、二酸化炭素濃度測定器、扇風機などを予定しております。

予算算出根拠でございますが、山梨県の補助上限は、下段の記載のとおり、共有スペースの面積に応じて3段階の上限額が設定されております。市単独で整備する予算の積算に当たりましても、基本的には県の補助上限額と同等、同額とする中で積算したところでございます。

次に、2ページをお願いいたします。

続きまして、農林振興課で所管いたします施設と関係施設の予算額等についてご説明させていただきます。

表中ナンバーの10、コミュニティホール双葉であります。多目的室への設置で、予算額は30万円でございます。

次に、ナンバー11、双葉農の駅は、加工施設への設置で、予算額は30万円であります。

次に、ナンバー12、クライנגアルテンクラブハウスは、販売スペースなど2部屋への設置で、予算額は60万円でございます。

次に、敷島支所の所管施設でありますナンバー7になりますが、自然休養村管理センターにつきましては、研修室2部屋への設置で、予算額は40万円でございます。

以上が、農林振興課からのエアロゾル感染症対策強化事業に係る専決補正についての説明となります。

○委員長（長谷部 集君） 次に、商工観光課からお願いいたします。

久保商工観光課長。

○商工観光課長（久保欽一君） よろしく申し上げます。

続きまして、商工観光課からご説明させていただきます。

2ページの表中のナンバー13、勤労青少年ホームであります。軽運動室など8部屋への設置で、予算額は100万円であります。

次に、ナンバー14、働く婦人の家は、軽運動室など7部屋への設置で、予算額は90万円あります。

次に、敷島支所の所管施設であります。ナンバー6、勤労者会館であります。和室など2部屋への設置で、予算額は20万円あります。

以上が、商工観光課からのエアロゾル感染症対策強化事業に係る専決補正についての説明となります。よろしくお願ひいたします。

○委員長（長谷部 集君） 説明が終わりました。

本件は定例会の案件でありますので、特にお聞きしたいことがありましたらお願ひいたします。

何かございますか。

[発言する者なし]

○委員長（長谷部 集君） ないようでしたら、委員の質疑を終了いたします。

以上で、専決処分についてを終わります。

ここで暫時休憩し、職員が退室いたします。

休憩 午後 2時24分

再開 午後 2時25分

○委員長（長谷部 集君） 会議を再開いたします。

引き続き、（2）全国市議会議長会令和5年度空き家・空き地問題に関する特別委員会における委員候補の推薦についてを行います。

事務局より説明をお願いします。

池上書記。

○書記（池上 恵君） 全国市議会議長会令和5年度空き家・空き地問題に関する特別委員会における委員候補の推薦につきまして、先日22日月曜日に議員の皆様へLINEでお知らせさせていただきました。参加希望の締切りは、26日金曜日の正午となっておりますので、希望がありましたら、事務局まで連絡をお願いいたします。

説明は以上です。

○委員長（長谷部 集君） 説明が終わりました。

希望者がありましたら、事務局まで連絡をお願いいたします。

以上で、全国市議会議長会令和5年度空き家・空き地問題に関する特別委員会における委員候補の推薦についてを終わります。

次に、（3）視察研修についてを行います。

先月の委員会におきまして、内容につきましては、企業誘致、空き家活用ということで決定をいたしました。視察先等につきましては、事務局へ一任をいたしました。

それを踏まえまして、事務局より説明をお願いします。

池上書記。

○書記（池上 恵君） それでは、視察研修についてご説明いたします。

お手元の建設経済常任委員会視察研修（案）の資料をご覧ください。

1枚目、まず研修先ですが、商工観光課の意見も伺いまして、甲斐市と内容が似ており、企業立地面積全国トップの茨城県の中で規模的にも同等の市ということで、取手市と常総市を選定いたしました。

3枚目以降のカラーの資料をお願いします。

取手市の地域未来促進法に基づく基本計画の概要や空き店舗活用補助金制度、また、続いて常総市の圏央道常総インターチェンジ周辺地域整備事業の資料になりますので、後ほどご一読いただければと思います。

それでは、1枚目にお戻りいただきまして、研修行程は1泊2日を予定し、1日目の午後と2日目の午前に各市役所で研修を行いたいと考えております。

次に、2枚目をお願いいたします。

視察の日程ですが、表は、10月定例会終了後1週間空けまして17日月曜日から12月定例会の質問受付日の週、11月18日金曜日までの中で、現在、建設経済常任委員会の委員の方が既に入っている予定を記載したものであります。

10月下旬は、委員会や関東、全国の会議、11月は他の委員会や広域の研修が既に入っており、日程的に11月10日木曜日から17日木曜日までの間で、視察相手先との日程調整を行いたいと思っております。皆さんの都合のよい日で予定したいと思いますので、よろしくお願いいたします。

説明は以上です。

○委員長（長谷部 集君） ありがとうございます。

説明が終わりました。

まず、視察先ですが、説明のとおり、茨城県取手市と常総市ということで提案が出ております。いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（長谷部 集君） よろしいでしょうか。

ご異議ないようですので、視察先については、取手市、常総市に決定をしたいと思います。
次に、日程ですが、説明がありましたように、広域の視察等も入り、大変限られておりますけれども、委員の皆さんの個人的な予定等もあるかと思っておりますので、それぞれ確認の上、11月10日木曜日から11月17日木曜日までの間で、当然土日は抜かすということになりますけれども、委員全員の都合がよければその日に決めたいというふうに思っております。

なお、万が一、日程が取れない場合は、12月定例会後になりますので、年明けの1月中旬から2月上旬くらいまで先延ばしということもあるかと思っておりますが、よろしいでしょうか。

[発言する者なし]

○委員長（長谷部 集君） それでは、それぞれの都合をまたお願いしたいと思います。

それでは、そのように決定をしたいと思います。各自予定を確認の上、委員会終了後、または遅くとも今週中には池上書記まで連絡をお願いいたします。

以上で、視察研修についてを終わります。

次に、委員より、常任委員会関係、その他で何かありましたらお願いいたします。

[発言する者なし]

○委員長（長谷部 集君） よろしいですか。

研修につきましては、今後のコロナ感染の状況もあるかと思っておりますけれども、何とか開催をしたいというふうに考えておりますので、ご協力をお願いしたいのと、あとは視察中の例えば食事であるとか、宿泊であるとか、そういったところの感染対策をどの程度すればいけるのかということも、第一は相手の受入先が大丈夫かということもありますけれども、その辺を含めて何とか開催をしたいというふうに思っておりますので、よろしく申し上げます。

事務局より、その他、何かありましたらお願いいたします。

[「ありません」と呼ぶ者あり]

○委員長（長谷部 集君） ないようですので、以上で、その他を終了いたします。

以上をもちまして、本日の日程は全て終了いたしました。

これもちまして、建設経済常任委員会を閉会といたします。ご苦労さまでした。

閉会 午後 2時30分